

東大阪が描く未来社会のデザイン 万博 ショールーム

Contents

Co-Design Challengeプログラム選定事業

●(株)中農製作所「マイボトル洗浄機」…………… 7P

大阪ヘルスケアパビリオン出展企業

●レックス工業(株)「REXアクアポニックス」…………… 8P

●(有)古谷商店「パイロリナジー」…………… 9P

●山本光学(株)「Versatile (バーサタイル)」…………… 10P

●(株)カワキタ「N/ORN Máni (ノルンマーニ)」…………… 11P

●(株)ユニックス「ホカホカおにぎり製造販売機」…………… 12P

大阪・関西万博に出展・会場に実装される
東大阪企業の製品技術を紹介

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）は、2025年4月13日から10月13日までの184日間、大阪の夢洲で開催される。日本での開催は2005年の愛知万博以来20年ぶり6回目。160を超える国・地域と国際機関が参加を表明しており、会期中に約2820万人の来場を想定している。

テーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」。日本政府や大阪府・市、民間企業などの国内パビリオン27施設のほか、ドイツやイタリアなど海外パビリオンも独創的なデザインを施した建物や展示スペースを準備し環境技術などを発信する。

本特集では、大阪・関西万博の会場に実装される本市企業のCo-Design Challengeプログラム選定製品と大阪ヘルスケアパビリオンへの出展が決定した本市企業の製品・技術を紹介すると共に、国内外のパビリオンの見どころを紹介する。

万博 見どころ紹介 — 国内パビリオン —

大阪ヘルスケアパビリオン

「REBORN」をテーマにミライの大阪の可能性を感じることができる展示体験を提供。パーソナルヘルスレコード（PHR：個人の健康等に関する情報）をもとに生まれた2050年頃のあなたと出会う。

提供：(公社)大阪パビリオン



この続きは会員事業所のみご覧いただけます